

地域を考え、時代を創る、新しい日本を一緒につくりましょう。



# Heart to Heart

## 率直に語ろう

### 510 Smile man

## 後藤しげゆきニュース

2014  
新春号  
Vol.40

発行／後藤茂之 後援会

[ホームページアドレス] <http://www.510.to> [メールアドレス] [goto@510.to](mailto:goto@510.to)

●諏訪事務所／〒392-0017 諏訪市城南 1-2542 ●塩尻事務所／〒399-0738 塩尻市大門七番町 5-12 ●木曾事務所／〒397-0001 木曾郡木曾町福島塩淵 2773-1



▲本会議で厚生労働委員長に選任

昨年末には、中小零細企業についても回復の傾向が見えはじめ、アベノミクスにより日本は長いデフレのトンネルを脱する明るい兆しが見えてきたというものの、未だその恩恵を受けない地域経済や中小企業においてもこの成長を身近に実感できるよう経済政策をさらに推し進めます。

### 地域経済の回復と雇用の確保に全力を

### 新春の御礼と御挨拶

平成二十六年の新春にあたり、本年が皆様にとってより良い年になりますようお祈り申し上げます。

おかげ様で昨年は、法務副大臣に引き続き衆議院厚生労働委員長に抜擢されました。これもひとえに皆様のあたたかい御支援、御協力の賜物と心より感謝申し上げます。日々感謝しながら国のため地域のために懸命に働かせていただきます。



# 国家戦略を挙げて日本経済を再生!!

## パワー・アクション

設備投資減税、制度改革をはじめとした日本再生戦略、特色ある地域の創意工夫を支援し元気を取り戻すための地域戦略を推進するとともに、中小零細企業への信用保証制度の拡充、低所得者・高齢者等への福祉的給付、子育て世帯臨時特別給付金等の創設など、社会的に厳しい状況にある方々への配慮も積極的に行っています。

四月には消費税率が引き上げられますが、かけ込み需要・反動減への対策、消費税の転嫁対策、予算対策など万全の対応を行い、何とか回復基調の経済を支え、国民の生活を守っていく覚悟です。消費税の引き上げ自体は、社会保障財源の確保を図り、現在の円安・株高基調の前提条件となっている日本の財政規律確保についての国際社会への公約を果たすためにも何としても必要なことです。

### 持続的で安定的な社会保障制度の堅持

毎年一兆円以上増えていく年金・医療・介護・福祉等の社会保障制度を何とか守らねばなりません。財政的にも制度の持続性を確保することが必要ですが、何よりも本当に困っている人に目くばりのできる「やさしい制度」と、あたたかい共に生きる社会を実現することが第一です。厚生労働委員長としてもしっかりと取り組んで参ります。



▲公務員制度改革案を総理に提出(総理官邸にて)



▲右から谷垣法務大臣、谷村新司氏、後藤副大臣「社会を明るくする運動」の街頭活動

### AQ

#### 地元のインフラ整備については?

永年の懸案だった諏訪バイパスが計画段階評価の採択をうけ事業着手、桜沢バイパストンネルの着工、19号、20号等の工事進捗の加速、塚間川・新川等の事業推進、病院・ゴミ処理場の整備など、地域住民の生活の安全安心のため、この数年の事業の遅れを取り戻すよう鋭意推進していきます。

### AQ

#### 社会保障改革プログラム法の委員会採決は?

厚生労働委員会の採決に当たり、一部野党が政権与党であった際に、当時野党だった自民・公明両党と三党合意を行って決定した同法案に政権交代があったからといって反対するのは全く遺憾なことです。加えて、採決の段取りを打ち合わせしていたにもかかわらず、テレビの前でデモンストレーションするのは大人げないと言わざるを得ません。委員長としては公平で毅然とした丁寧な委員会運営をすすめて参ります。

### AQ

#### 特定秘密法案については?

日本の安全保障戦略を扱う国家安全保障会議(NSC)が各党の賛成のもと創設されましたが、その前提として国際常識に沿った情報の取扱いのルールは必要です。アメリカをはじめとした諸外国からの安全保障情報の提供の条件でもあります。もちろん、秘密指定の手続き、第三者委員会のあり方などさらなる検討が必要です。与野党協議で法案に十一項目にわたる修正を行いました。一般の方の生活に特定秘密情報は関係しないことなどもっと国民の理解が得られるような審議の進め方をすべきだったとは思いますが、しかし、国家・国民の安全を守ることは、政治の使命です。

### AQ

#### 法務副大臣を退任しての所感は?

谷垣法務大臣の下、変革期にある国家統治権にかかわる大懸案の解決に取り組みさせていただきましたことは本当に貴重な経験となりました。①国民の信頼回復にむけた検察改革②尖閣海域に侵入してくる民間不法入国船への対応マニュアルの作成③テロ対策関連法制の整備④百年ぶりの民法改正の草案作成⑤外国人労働者問題⑥司法制度改革の見直しなど「法治主義」「人権擁護」に関わる重大課題に取り組みました。

# 語る

後藤しげゆき

## Q & A